

女性・青少年の収入向上のための職業訓練プロジェクト(第2年次)

特定非営利活動法人 国際協力 NGO・IV-JAPAN

ナーサイトン職業訓練センターにおける事業状況写真



第1年次事業にて三教室と事務所からなる職業訓練センター校舎を2011年1月末に完成させ、2月2日から短期職業訓練を開始した。中学・高校などを中退した青少年や、中学・高校を卒業しても技能がなく起業・就業が困難な女性や青少年を対象(15~40歳)に、比較的少ない投資で起業が可能となる縫製コース、理美容コース、調理コースの3分野の短期職業訓練を実施する。第2年次事業では第三期、第四期職業訓練(初級・中級レベル)を開催すると共に、トレーナーの育成を行う。

縫製コース実習状況



デザイン・製図・裁断



縫製・仕立て

需要の多い女性服や男性用シャツ、ズボンの仕立てや、ビーズやミシン刺繍、バッグ、ポーチ等の制作方法を習得し、よりバラエティ豊かな作品製作が可能となる。

理美容コース実習状況



整髪・カット



マニキュア、ペディキュア

洗髪やトリートメント、パーマ、ヘアカラーやハイライト、特にストレートパーマの需要が高い。ネイルアートは気軽に行えるお洒落として人気である。

調理コース実習状況



ラオス料理、西洋料理、日本料理



フルーツカービング

一般的なラオス料理やフルーツカービング、日本料理や西洋料理、ベーカリー等の外国料理の調理方法や食材、味覚、食事マナー、衛生管理を習得する。

縫製コース起業状況



修了生の自宅（訓練センターから約5km）



自宅内で女性服の仕立てや内職仕事を請け負う

ナーサイトン郡内にある縫製工場では、男性服や婦人用スーツなどを生産しており、これらの企業へ就業した場合においても職業訓練校での経験が生かされる。

理美容コース起業状況



自宅の前に店舗を構え、理美容サービスを開始



散髪や毛染めなどの男性客もある

より高度でバラエティのあるサービスの提供が求められている。特に近年はフェイスマッサージが美容院のサービスの主流を占める程の人気である。

調理コース起業状況



姉妹で経営するガーデン・レストラン



団体での食事会や、市内からの来店客もある

ラオス料理に加えて外国料理メニューを取り入れることで、新たな客層の獲得が期待できる。都市部のホテルやレストランへの就業にも有利となる。